

## <アンケート>ソーシャル・ビジネス 団体基本情報

貴団体に関する基本的な事項についてお伺いいたします。

**\*必須**

**団体名 \***

**団体名(ふりがな)\***

**法人種別 \***

- 株式会社
- 有限会社
- 合同会社
- 有限責任事業組合
- NPO 法人
- 社会福祉法人
- 社団法人・財団法人
- 任意団体
- その他:

**本部機能所在地の郵便番号 \***

**本部機能所在地の住所 \***

**電話番号 \***

**FAX 番号**

**URL**

メールアドレス

代表者氏名 \*

代表者氏名(ふりがな) \*

担当者氏名(本アンケートに関する)

活動分野 \*

※あてはまるものをいくつでも選んでください

- 保健・医療又は福祉
- 社会教育
- まちづくり
- 学術、文化、芸術又はスポーツ
- 環境の保全
- 災害救援活動
- 地域安全活動
- 人権の擁護又は平和の推進
- 国際協力
- 男女共同参画社会の形成
- 子どもの健全育成
- 情報化社会の発展
- 科学技術の振興
- 経済活動の活性化
- 職業能力の開発又は雇用機会の拡充
- 消費者の保護
- 上記活動を行う団体の支援
- その他:

**事業規模:直近期の総収入額(会費、寄付、助成金、委託費、事業収入等)はどれくらいですか？**

※ひとつだけ選んでください。「直近期」とは最終決算が行われた期(1年間)を指します。

- 100万円未満
- 100～500万円未満
- 500～1000万円未満
- 1000～3000万円未満
- 3000～5000万円未満
- 5000万円以上

その他:

**職員数:有給(常勤・非常勤含む)のスタッフは何人くらいいますか？**

※ひとつだけ選んでください。

- 0～4人
- 5～10人
- 11～20人
- 20人以上

**ボランティア(有償ボランティア含む)は何人くらいいますか？**

※ひとつだけ選んでください。

- 0～10人
- 11～30人
- 31～100人
- 101人以上

**会員制度はありますか？**

※ひとつだけ選んでください。

- ある
- ない

**会員制度がある場合、会員は何人くらいいますか？**

※ひとつだけ選んでください。

- 0～10人
- 11～30人
- 31～100人
- 101人以上

**会員制度がある場合、会費はありますか？**

※ひとつだけ選んでください。

- ある
- ない

**会費がある場合、年間いくらくらいですか？**

※ひとつだけ選んでください。

- ～4999 円
- 5000 円～9999 円
- 10000 円～19999 円
- 20000 円～49999 円
- 50000 円以上

**団体の事業内容および主な活動エリアを記入してください。**

--

**団体の活動理念、達成したい目的は何ですか？**

--

団体の沿革(設立年月日および事業経過)を簡単に記入してください。

代表者の方のプロフィール(この活動を行うことになったきっかけや思いなど)を記入してください。

ご協力ありがとうございました。

## ＜アンケート＞ソーシャル・ビジネス事業者と企業との協業について

**\*必須**

**団体名 \***

**1. 貴団体の目的を達成するために、一般企業と協業関係(協力・協働)をお持ちですか？ \***

※ひとつだけ選んでください

- 持っている(または持ったことがある)→設問「2」に進んでください
- 持ったことがない→設問「5」に進んでください

**2-①※上記設問「1」で「持っている(または持ったことがある)」と回答された団体様へ—主に企業から貴団体に提供されているものはどのようなものですか？**

※あてはまるものをいくつでも選んでください。

- 資金(寄付・募金、事務局運営費等)
- 人材(イベント開催時の企業従業員の協力、専門的な技術を持った従業員の派遣等)
- スキル(企業の持つ高い技術力を提供してもらう等)
- 物品(オフィス用家具、什器、イベント時の資材、景品等の提供等)
- ネットワーク(関連会社や人脈の紹介等)
- 場所(企業所有のスペースを提供してもらう等)
- 広告協賛(NPO の出版物や車輻に企業名を入れる等)
- 広報協力(チラシ配架、関係機関への告知・周知等)
- その他:

**2-②貴団体から企業へ提供しているものはどのようなものですか？**

※あてはまるものをいくつでも選んでください。

- 企業のイベントを NPO 等がその専門性を生かして企画・実施している
- 企業の社員教育を担当している
- 企業の出版物や映像作品等を製作している
- 企業の調査研究に協力している
- 企業の製品開発・改良に際し、協力や助言を行っている
- 企業の従業員をインターン等として受け入れている
- 企業と協力して政策提言を行っている

企業の従業員をプロボノとして受け入れている

その他:

**2-③協業関係について具体的にお書きください**

**2-④企業との協業について、意義やメリットを感じていますか？**

※ひとつだけ選んでください

- 意義やメリットを感じている
- 意義やメリットは特に感じない
- 場合によりさまざま
- その他:

**2-⑤意義やメリットを感じる(または感じた)のは具体的にどのような場合(理由)ですか？**

※あてはまるものをいくつでも選んでください

- コストの削減につながる
- 収入増につながる
- 視野が広がる
- (目的としている)社会変革につながる
- 活動がより広がる
- 人々の関心を集めやすい
- その他:

**2-⑥意義やメリットを感じない(または感じなかった)のは具体的にどのような場合(理由)ですか？**

※あてはまるものをいくつでも選んでください

- コストの削減につながらないから
- 収入増につながらないから

- 企業の手法がなじまないから
- (目的としている)社会変革につながらないから
- 打ち合わせや調整に時間がかかりすぎるから
- (企業側の)決定に時間がかかりすぎるから
- 特定の企業と深い関係があるように誤解されてしまうから
- その他:

**◎今後も企業との協業を希望されますか？**

※ひとつだけ選んでください。

- 希望する→設問「3」に進んでください。
- 希望しない→設問「4」に進んでください。

**3-①今後も企業との協業を希望される団体様へ—どのような協業を希望されますか？(主に企業から貴団体へ提供してもらいたいもの)**

※あてはまるものをいくつでも選んでください。

- 資金(寄付・募金、事務局運営費等)
- 人材(イベント開催時の企業従業員の協力、専門的な技術を持った従業員の派遣等)
- スキル(企業の持つ高い技術力を提供してもらう等)
- 物品(オフィス用家具、什器、イベント時の資材、景品等の提供等)
- ネットワーク(関連会社や人脈の紹介等)
- 場所(企業所有のスペースを提供してもらう等)
- 広告協賛(NPO の出版物や車輻に企業名を入れる等)
- 広報協力(チラシ配架、関係機関への告知・周知等)
- その他:

**3-②どのような協業を希望されますか？(主に貴団体から企業へ提供できるもの)**

※あてはまるものをいくつでも選んでください。

- 企業のイベントを NPO 等がその専門性を生かして企画・実施する
- 企業の社員教育を担当する
- 企業の出版物や映像作品等を製作する
- 企業の調査研究に協力する
- 企業の製品開発・改良に際し、協力や助言を行う



- 企業の従業員をインターン等として受け入れる
- 企業と協力して政策提言を行う
- 企業の従業員をプロボノとして受け入れる
- その他:

**3-③その他、今後希望される協業関係について具体的にお書きください**

**3-④どのような機会があれば企業との協業をより進めることができるとお考えですか？**

※あてはまるものをいくつでも選んでください

- 協業のきっかけがある(マッチングサイトや交流会等)
- 相談窓口がある
- 紹介者がいる
- 身近に成功事例がある(団体内のコンセンサスが得られる)
- その他:

**4-①今後は企業との協業を希望されない団体様へ—それはどのような理由によるものでしょうか？**

※あてはまるものをいくつでも選んでください

- コストの削減につながらないから
- 収入増につながらないから
- 企業の手法がなじまないから
- (目的としている)社会変革につながらないから
- 打ち合わせや調整に時間がかかりすぎるから
- (企業側の)決定に時間がかかりすぎるから
- 特定の企業と深い関係があるように誤解されてしまうから
- その他:

4-②協業は希望されないということですが、どのような支援や機会があれば企業との協業を進めることができるとお考えでしょうか？

※あてはまるものをいくつでも選んでください

- 協業のきっかけがある(マッチングサイトや交流会等)
- 相談窓口がある
- 紹介者がいる
- 身近に成功事例がある(団体内のコンセンサスが得られる)
- その他:

◎企業との協業を持っている(または持っていた)団体様への質問はこれで終了です。ありがとうございました。

5. 設問「1」で「企業との協業関係を持ったことがない」と回答された団体様へー今後企業との協業関係を持ちたいとお考えですか？

※あてはまるものをひとつ選んでください。

- 考えている→設問「6」に進んでください
- 考えていない→設問「7」に進んでください

6-①今後、企業との協業を希望される団体様へーどのような協業を希望されますか？(主に企業から貴団体へ提供してもらいたいもの)

※あてはまるものをいくつでも選んでください。

- 資金(寄付・募金、事務局運営費等)
- 人材(イベント開催時の企業従業員の協力、専門的な技術を持った従業員の派遣等)
- スキル(企業の持つ高い技術力を提供してもらう等)
- 物品(オフィス用家具、什器、イベント時の資材、景品等の提供等)
- ネットワーク(関連会社や人脈の紹介等)
- 場所(企業所有のスペースを提供してもらう等)
- 広告協賛(NPO の出版物や車輻に企業名を入れる等)
- 広報協力(チラシ配架、関係機関への告知・周知等)
- その他:

**6-②どのような協業を希望されますか？(主に貴団体から企業へ提供できるもの)**

※あてはまるものをいくつでも選んでください。

- 企業のイベントを NPO 等がその専門性を生かして企画・実施したい
- 企業の社員教育を担当したい
- 企業の出版物や映像作品等を製作したい
- 企業の調査研究に協力したい
- 企業の製品開発・改良に際し、協力や助言を行いたい
- 企業の従業員をインターン等として受け入れたい
- 企業と協力して政策提言を行いたい
- 企業の従業員をプロボノとして受け入れたい
- その他:

**6-③その他、希望する協業関係について具体的にお書きください**

**6-④企業と協業することで、どのような意義やメリットがあると思われますか？**

※あてはまるものをいくつでも選んでください

- コストの削減につながると思う
- 収入増につながると思う
- 視野が広がると思う
- (目的としている)社会変革につながると思う
- 活動がより広がると思う
- 人々の関心を集めやすくなると思う
- その他:

**7-①今後も企業との協業を希望されない団体様へ—それはどのような理由によるものでしょうか？**

※あてはまるものをいくつでも選んでください

- 企業との協業の具体的なイメージが湧かないから
- どの企業の、どの部署にアプローチすればよいかわからないから

- どのように話を持っていくべきかわからないから
- 企業とのつながりを持つことに内部の合意が得られないから
- 企業とのつながりを持つ時間的な余裕がないから
- 企業とのつながりを持つ人的な余裕がないから
- 特定の企業と関係を持つことを善しとしないから
- その他:

7-②今後も協業は希望されないということですが、下記のような支援や機会があった場合、企業との協業を進めることができるとお考えでしょうか？

※あてはまるものをいくつでも選んでください

- 協業のきっかけがある(マッチングサイトや交流会等)
- 相談窓口がある
- 紹介者がいる
- 身近に成功事例がある(団体内のコンセンサスが得られる)
- その他:

企業との協業を持っていない団体様への質問はこれで終了です。ありがとうございました。

ご協力ありがとうございました。

<お問い合わせ>

NPO 法人市民セクターよこはま (担当 太田)

〒231-0013

横浜市中区住吉町 2-26 洋服会館 2 階

TEL 045-222-6501 / FAX 045-222-6502

Mail ota@shimin-sector.jp